

研究に関するご協力をお願い

福島県立医科大学糖尿病内分泌代謝内科学講座では、本学倫理委員会の承認を得て、下記の多機関共同研究を実施します。本学における診療情報の利用、または提供する試料・情報の項目について、関係する皆様のご理解とご協力をお願いいたします。

2026 年 6 月

福島県立医科大学医学部 糖尿病内分泌代謝内科学講座 島袋 充生

■ 研究課題名

骨粗鬆症および骨脆弱性関連形質に関する多祖先集団横断共同研究

■ 研究期間

2026 年 6 月 ～ 2029 年 3 月

■ 研究の目的・意義

私たちは、これまで皆様にご協力いただいた糖尿病に関する研究を一步進め、糖尿病の合併症や関連疾患としての側面も持つ「骨粗鬆症（こつそしょうしょう）」についても詳しく調べています。

骨の弱さや骨折のしやすさには、糖尿病などの生活習慣だけでなく、遺伝的な個人の違い（体質）が深く関わっていることがわかってきました。本研究では、日本および世界中の研究グループと協力し、数十万人規模の膨大なデータを統合して分析します。

糖尿病研究のために提供いただいた貴重な試料やデータを本研究にも活用させていただくことで、一人ひとりの体質に合わせた骨折の予防法や、新しい治療薬の開発に繋げることを目的としています。

■ 研究対象となる方

- 「代謝症候群、糖尿病患者の慢性合併症および生命予後に関連する因子解明のための包括的研究：ゲノムワイド関連解析」で、2018 年 1 月以降に署名同意を得て登録された福島県立医科大学糖尿病内分泌代謝内科に通院歴のある方

■ 研究の方法

日本国内の他の研究チームや、海外（欧米やアジア）の研究チームが計算した「どの遺伝子

の特徴が骨の強さと関係があるか」という統計データ（個人の名前などは一切含まない数値データ）を東北大学に集めます。これらを最新のコンピューター技術を使って一斉に分析し、世界中の人々に共通する特徴や、日本人特有の特徴を明らかにします。

新しい検査や通院をお願いすることはありません。また、個人の名前や住所が外に出ることはなく、プライバシーは厳重に守られます。

■ 提供する試料・情報

試料：この研究のために新しく血液をいただくことはありません（過去にいただいた試料から得られたデータのみを使用します）

情報：

- ・ 骨の密度、骨折の経験、身長、体重、年齢、性別
- ・ かかったことのある病気（糖尿病、リウマチ、がん、腎臓の病気、ホルモンの病気）や、飲んでいる薬の情報
- ・ 生活習慣（運動、たばこ、お酒、食事）や栄養の状態
- ・ 遺伝子の情報（ゲノム情報）

■ 研究組織

本研究の研究事務局は東北大学大学院医学系研究科 AI フロンティア新医療創生分野の城田松之であり、研究代表者は東北メディカル・メガバンク機構の田宮元です。集められた情報の管理責任者は福島県立医科大学学長 鈴木 弘行であり、それらの情報は共同研究機関（東北メディカル・メガバンク機構）で共同利用します。

研究代表者（所属）（職）（氏名）

東北メディカル・メガバンク機構（ToMMo）ゲノム解析部門ゲノム遺伝統計学分野 田宮 元

研究責任者（所属）（職）（氏名）

福島県立医科大学 糖尿病内分泌代謝内科学講座 主任教授 島袋 充生

■ この研究に関する問い合わせについて

この研究に関して質問などございましたら、下記の連絡先までお問い合わせください。他の研究対象の方の個人情報や知的財産の保護などに支障がない範囲で、研究計画書や研究方法に関する資料が閲覧できます。

また、試料・情報がこの研究に利用されることについて、研究対象者ご本人または代理の方にご了承いただけない場合は、研究対象者とはせずに試料・情報の利用や提供はいたしませんので、下記の連絡先までお申し出ください。その場合でも研究対象者ご本人または代理人の方に不利益が生じることはありません。なお、研究結果がすでに医療系雑誌への掲載や学会発表がなされている場合は、データを取り消すことは困難な場合もあります。

■試料・情報の利用を望まれない場合等の連絡先

〒960-1295 福島県福島市光が丘 1 番地

公立大学法人 福島県立医科大学 糖尿病内分泌代謝内科学講座 担当：田辺 隼人

電話：024-547-1306 FAX：024-547-1311

e-mail：htanabe@fmu.ac.jp